

医療法人設立総会議事録(例)

1. 日 時 平成____年____月____日____時____分から____時____分まで

2. 場 所 _____内

3. 出席設立者氏名

4. 議長の選出

医療法人_____を設立するため、上記のとおり設立者全員が出席した。議長を選出すべく、全員で互選したところ_____が選ばれ、本人はこれを承諾し、議長席に着き、____時____分医療法人_____の設立総会の開会を宣し、議事にはいった。

5. 議 事

第1号議案 医療法人設立趣旨承認の件

設立者_____は発言し、本法人設立の趣旨を述べ、議長は、医療法人設立の承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第2号議案 社員確認の件

議長は発言し、本法人が知事の認可を受けて設立されたときは、本設立総会に出席した設立者全員が本法人の社員となることを述べたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第3号議案 定款承認の件

議長は、本法人の定款案を朗読し全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第4号議案 抛出申込み及び設立時の財産目録承認の件

議長は発言し、本法人設立時の資産とするため、抛出を受けたい旨を述べたところ、設立者のうちから次のとおり抛出したい旨の申込みがあった。

(氏 名)	現金	(抛出金額)	円
(氏 名)	預金		円
(氏 名)	預金		円
	医業未収金		円
	医薬品、診療材料		円
	建物		円

医療用器械備品	円
その他の器械備品	円
合 計	円

また、_____は発言し、当該拠出金に関し、次のように述べた。

拠出金は医療法人_____設立認可後____年間に経過した後に、拠出者に返還するものであり、金銭以外の資産にかかる拠出金の返還については、拠出時における当該資産の価額をもって返還すること。

医療法人が解散した場合には、他の債務の弁済後でなければ拠出金を返還することができないこと。

拠出金は利子を付して返還しないこと。

また、_____は発言し、建物の建設資金及び医療用器械備品の購入資金として_____銀行から借入金があり現在金_____円の借入残金があるが、建物を拠出するに際し、この残金の返済を債権者の承認を得て設立する法人に引き継ぎたいと述べた。

また、医薬品や診療材料の購入により、_____薬品株式会社からの買掛金_____円を債権者の承認を得て設立する法人に引き継ぎたいと述べた。

議長は、前述の拠出金及び債務引継ぎの件について全員に諮ったところ、一同これを確認し、設立時の負債金額を金_____円とすることを承認した。

議長は発言し、この結果本法人設立時の純資産額は、金_____円とし、その財産目録は別紙のようになると示したところ、一同これを承認し、本案は可決された。

第5号議案 会計年度並びに平成____年度及び平成____年度事業計画案並びに収支予算案承認の件

議長は発言し、本法人の設立当初の会計年度は、____年____月____日から翌年____月____日に終わることと、平成____年度及び平成____年度の事業計画案並びにこれに伴う収支予算案を示すとともに詳細な説明をなし、承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

第6号議案 役員及び診療所管理者の選任の件

議長は発言し、第3号議案で可決した定款に規定されることに従い、本法人の役員（理事____名以上____名以内、監事____名）及び本法人が開設する診療所の管理者を選任したい旨を述べ、設立者間で協議したところ次のように選任された。

理 事	_____	(_____診療所管理者)
同	_____	
同	_____	
同	_____	
監 事	_____	

選任された者は、各自この就任を承諾した。

ついで議長は理事長を選任したい旨を述べ、理事者の中で互選したところ、理事長には_____が選任され、その就任を承諾した。

なお、議長は発言し、この役員の設定当初の任期は____年____月____日までであることを述べたところ、一同これに賛成した。

第7号議案 設立代表者の選任の件

議長は発言し、医療法人の設立は、原則として設立者全員の連署で知事に申請することとなっているが、ここで設立代表者を1名選任し、設立に関する一切の権限を委任したい旨を述べたところ、一同これに賛成し、設立代表者を互選したところ、次の者が選任された。

設立代表者 _____
_____ はこれを承諾した。

第8号議案 診療施設、土地などの不動産を賃借する場合の契約の承認の件

議長は発言し、現在設立代表者 _____氏が個人で開設している診療所の土地、建物等は同氏はその所有者である _____氏から賃借しているので、法人を設立するに際し、所有者と本法人設立代表者とがあらためて賃貸借契約を締結する必要があることを述べ、賃貸借契約書（案）を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

以上をもって、医療法人 _____の設立に関するすべての議事を終了したので、議長は閉会を宣言した。（____時____分）

本日の決議を確認するため、設立者全員が記名押印する。

議 長	印
設立者	印
〃	印
〃	印
〃	印

(注) 1. これは議事録のモデルです。開催日時、出席者氏名、議長、発言者、役員名、設立代表者名などの必要事項を記載して作成してください。

なお、この議事録以外の議事がある場合には、これに準じて議事の経過の概要及び結果を明白に記載してつけ加えて下さい。

2. 字くぶり、句読点等は、本例どおりとするほか、略字を使わないでください。
3. 設立議事録のうち、他の申請書類と重複するものについては、その旨を記載した上で省略することができます。
4. 設立議事録及び理事会議事録は、法人の事務所に保存しておいて下さい。